

TOHOKU UNIVERSITY

教員 試験合格対策講座 GUIDELINES 2024

申込締切日 2023年11月30日(木) 17:00まで



教員講座ガイドンス

【日時】 **10.19 (木) 18:00**

※ ガイドンスに参加できない方には、撮影動画を後日配信致します。

2022年度実施教員採用試験 | 次合格状況

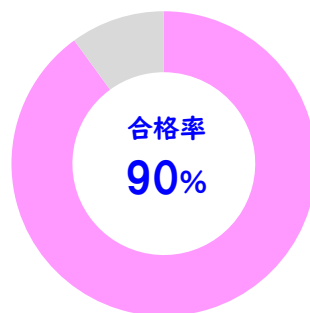
受験者数
10名
合格者数
10名



2022年度実施教員採用試験最終合格状況

2次受験者数
10名
最終合格者数
9名

(大学院進学・民間就職除く)



協力: 東北大学文学部 企画・運営: 東北大学生生活協同組合キャリアサポートプラザ
運営: TAC 株式会社

対象: 主に2024年に実施される教員採用試験を受験予定の学部3年生・大学院1年生

5 生協講座が選ばれる 5つのポイント

Point 1

東北大生にとって 最適なカリキュラムと講義内容

学力傾向や不得意分野など東北大生の特徴を踏まえた最適なコマ数の講座です。
教育大学出身や、既卒の講師経験者と戦うために必要な知識や頻出ポイントを中心に、効率よく現役合格を狙える講義内容となっています。

Point 2

一人一人のよさを伸ばす 人物試験対策指導

最終合格のためには、一次試験終了後の二次試験対策が重要です。生協講座では模擬面接や模擬授業、集団討論、集団面接など、各自治体に合わせた人物試験対策を行っていきます。

Point 3

知識定着を確認できる演習・公開模試

ひと通りのインプットを終えた後は演習に取り組みます。演習では、得点力向上を目的とした多彩な予想問題を通して、着実に実践力を磨きます。直前期の5月に行う公開模試で、学習進捗の確認と計画の見直しを図りましょう。

Point 4

オンデマンド(録画配信)と リアルタイムによる効果的な授業

1. 講義は全てオンデマンド
オンデマンド(録画配信)なので、いつでもどこでも何度でも視聴できます。直前期にもう一度復習したいときにも便利です。
2. 模擬試験対策はリアルタイムで
模擬面接・模擬授業などはリアルタイムで授業を行うので、振り返りや講師への質問、指導が受けられます。

Point 5

学内講座ならではの安心のフォロー体制

試験情報の提供や受験相談を通して、皆さんが安心して学習できるように全面的にバックアップします。
実際に受験された先輩の声をもとに、受験情報をお伝えしたり、また、講師への相談や質問は随時メールにて承ります。個別面談・個別相談にも対応しておりますので、お気軽にご相談ください。

新・試験日程にもバッチリ対応!

教員への道のり

教員採用試験に向けたサポートプログラム

START



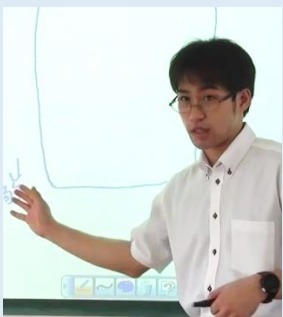
▼ 2023年	11月	講座募集ガイダンス 10月19日(木)18:00~ 講座申込締切 11月30日(木)17:00 締切	
	12月	講座スタート・学習ガイダンス 講義動画は随時配信します。	教員講座ホームルーム 月1回実施し、学習相談など受け付けます。3月以降は個人面接や模擬授業の指導もいたします。
▼ 2024年	1月	講義配信に合わせた学習	
	2月		
	3月	合格に向けてのリスケジュール	
	4月	公開模試で実力確認	
	5月	直前期の総仕上げ 教育時事も確認しながら、問題演習を中心にアウトプットをしていきましょう。	
	6月	教員採用試験【一次】	
	7月	試験日程が早まっても大丈夫!当講座なら しっかり対応できます👉	3大学合同 (詳細はP5) 二次試験対策練習会
	8月	夏本番!二次試験に備えよう	
	9月	教員採用試験【二次】	
	10月	最終合格発表	
	11月		

働くOB・OGからメッセージ



見原航平さん 高校 数学 (静岡県・北海道・宮城県 最終合格)

「気軽に何でもやってみよう!」教員講座では、筆記対策と面接対策があり、それぞれで何をすればいいのかアドバイスがあります。例えば、筆記ではまとめノートを作ることや面接では教育ボランティアをすることをオススメされます。まずはやってみましょう!講座の友人や先生方、キャリアサポートプラザの職員の方々は皆さんの頑張りを応援してくれます。友人と自主的に勉強会や面接対策をすることもあります。気軽に誘い、気軽に巻き込まれましょう!話すことによって自分の経験や考えが整理され、話す言葉に説得力が出てきます。何事も気負わず実践することで最後には自信を持って試験を受けることができます。試験に合格して一緒に教員として働きましょう!!



三國稔男さん 高校 公民 (新潟県 最終合格)

この教員講座を受講する大きなメリットは、「情報」と「仲間」にあると思います。講座では、法規、時事といった一次試験対策の知識や、面接をはじめとする二次試験対策も心構えなど、講師の方々が丁寧に、親身になって教えてくれます。また、過去の膨大な資料から志望自治体の傾向を把握し、自己分析を通して自己理解が深められるなど、大学生協だからこそできる様々なサポートを活かし、情報を入手・活用できます。加えて、同じ目標を持った多くの仲間が講座にはいます。試験は長丁場で、孤独との戦いです。心が折れそうになった時も、頑張る仲間存在はとても励みになりました。みんなで自主的に勉強会や面接練習をしたり、不安や悩みを共有したりしたことは、自信につながり、最後まで乗り切る大きな支えになりました。ぜひ大いに活用して、夢を実現させてください。



後藤祐奈さん 高校 理科 (静岡県 最終合格)

私は教員講座を受け、教員として働くための準備をすることができました。講座を受け始めた当時、私は志望動機に自信が持てず受験に対する不安がありました。しかし、実際の教育現場のお話を織り交ぜた面接指導を受け、少しずつ自分の進む道と向き合うことができました。

教員になると、今まで出会ってこなかった様々なシチュエーションに出会い、悩みます。それでもこうして働くことができているのは、この講座を通して教員として働く覚悟を育てられたからだと思います。



小野千夏さん 高校 化学 (宮城県・埼玉県 最終合格)

私は、大学3年生の12月にこの教員講座を受講し始めるまで、教員採用試験を受けようかどうか迷っていたこともあり、準備や対策は全くと言っていいほど進めていませんでした。しかし、本講座では筆記試験対策も人物試験対策も一から丁寧に、なおかつ効率的に指導していただき、安心して勉強を進めることができました。面接や集団討論等はどれだけ数をこなし、フィードバックを受けたかが大切になってくるので、この講座の人物試験対策や仲間との練習の場を活用することをおすすめしたいです。また、本講座を共に受講している仲間からいい刺激を受けることも多く、モチベーションが下がってしまった時にも友人と話すことで息抜きやモチベーションを高めることに繋がったという面でも、この講座を受講して良かったと思っています。



田畑俊さん 高校 数学 (青森県 最終合格)

『こんな時代に教員になろうと思ってくれてありがとう。初任校は教員としての君の母校だからがんばれ。』これは僕が高校の恩師からもらった言葉です。また、教員一年目の時に「先生にとっての自慢の生徒になりたくて頑張りました」と言ってくれた生徒もいました。これらの言葉に勇気づけられて、現在、毎日やっとの思いで教壇に立っています。同時に、教採の面接で口にした「全ての生徒が成長を実感できる授業がしたい」という自分の言葉に対する責任を全うしたいと思い、毎日教材を研究しています。教員採用試験やそのための講座では、僕らにそんな覚悟を授けてくれる言葉と出会うことができます。一度教諭として合格すると、何十年もその自治体で働き続けることができます。だからこそ、成長し続けられること、自分自身の理想を磨き続けられることが大切だと思います。自分を支えてくれる「言葉たち」に出会えますように。応援しています。

基本講座

現役受験者が苦手とする教職教養が充実! 筆記対策と人物対策が
全てパッケージされた、東北大生オリジナルのカリキュラム!

カリキュラム

講義回数 全65回(数学選択 全64回)

講義時間 2.5時間/1回

※教職教養演習・専門教養演習は
1回あたり3時間になります。

必修科目

📖 教職教養 基本講義 26回

- 教育原理-----8回
- 教育史-----2回
- 教育法規-----8回
- 教育心理-----6回
- 教育時事-----2回

📖 教職教養 演習 12回

- 教育原理-----4回
- 教育史-----1回
- 教育法規-----4回
- 教育心理-----3回

📖 論文対策 講義 4回

論文添削 3回

📖 面接対策 講義 6回

- 個人面接 実践(マンツーマン指導) 回数制限なし
- 集団面接・討論 実践(グループ指導) 回数制限なし
- 模擬授業 実践(マンツーマン指導) 回数制限なし

公開模試 受験無料

選択科目

📖 専門教養 演習 下記より1科目選択受講

- ★中高数学-----16回
- ★中高国語-----17回
- ★中高社会-----17回
- ★中高英語-----17回
- ★中高理科-----17回

受講料(税込)

¥169,800

大学生協の教員講座は、現役受験合格を目的に、東北大生に
最適な講座を組み立てTAC株式会社と連携して運営しています。

※ 講義は全てWeb講義となります。

※ 教育原理は、学習指導要綱を含んだ講義内容です。

※ オプション講座として、一般教養および県別対策もご用意しております。詳細はP6
をご覧ください。

※ 個人面接・模擬面接は対面指導、Zoomでの指導も可能です。

※ 受講料には、教材費も含まれています。

基本講座に含まれています

3大学合同二次試験対策練習会

中高を志望する他大学の受講生との練習会を重ねることで、モチベーションを維持しつつレベルアップもできる、生協ならではのプログラムです。

宮城教育大学、弘前大学、東北大学の3大学の教員講座受講生（中高志望）が合同で参加するオンライン二次試験対策練習会を、7～8月の二次試験直前期に実施します。練習会には教員として働くOBOGもゲスト参加します。

日々の業務の話や現場で起きている問題点に加え、新たな取り組みについてなど、様々な話を聞くこともできるため、モチベーションアップに最適です。

前年度の受講生の声

- 試験直前期に参加した集団討論は、他大学の方と本番に近い状態で練習することができてとても助かりました。
- 面接練習は緊張しましたが、新たな視点を得られたり、自分の志望動機を深めるきっかけになりました。

開催時期	活動内容
7月下旬	二次試験で提出する履歴書を各自記入して持ち寄り、意見交換や、調べてきたことの情報交換を行います。
8月上旬	書き直した履歴書を基に、2～3名のグループに分かれて模擬面接練習を行っていきます。
7月下旬～8月末 (希望者による)	自治体の試験傾向に沿った集団討論練習をオンラインで行います。

※ 練習会は、全てZoomなどを用いたオンラインで実施します。

※ 開催日時や当日の具体的なスケジュールについては、1ヶ月前にお知らせします。

基本講座に含まれています

論文添削

3回

論文講義を受講後、随時答案の提出を受け付めます

論文で課せられる文字数は400字～1200字程度と自治体により幅があります。知識だけでなく、論理や表現力、教師への熱意など、文章から読み取れる総合的な人物評価が判定されます。一部の自治体では資料の読解や、抽象的なテーマの出題などもあります。

また、複数の採点者が様々な観点で評価をするため、誰が見ても一定の評価を得る論文を書くことが重要です。自分の回答を追求し練習を重ね、自信を持って本試験に臨みましょう。

基本講座に含まれています

公開模試

1回

総仕上げの公開模試で最終調整を行きましょう！

本講座では、公開模試を直前期の4月に実施します。(模試の受験料も受講料に含まれています。)春休みまでで学習してきた自分の実力を客観的に確認できるので、今後の学習計画の修正に役立てることができます。

基本講座に含まれています

ホームルーム

2023年1月より毎月1回実施！皆さんの悩みや不安を解消します！

最新の試験情報、時期に応じた学習方法などについての情報を提供します。抱く悩みや不安はそれぞれの学習状況などにより異なります。一人一人の悩みや不安を解消すべく、講師による的確な指導・アドバイスをを行い、本試験まで強気にサポートしていきます。また、模擬面接や模擬授業の指導も行います。個人面接で問われる質問内容ごとに、3種類の練習をご用意しています。模擬授業では、声・姿勢・口調・視線・挙動・板書・展開など、本試験で評価される観点に基づいて講師が改善策を提示します。

基本講座に含まれません

オプション講座

幅広い出題範囲がネックとなる一般教養は、いち早く自身の苦手分野をあぶりだし、知識補完と断続的な問題演習を繰り返すことで得点力UPを目指します。県別対策では自治体別の傾向と対策を解説し、志望先に特化した対策を実施。重要度・優先度を判断する学習指針を身につけることが目的となります。必要に応じて、追加でお申し込みください。

一般教養

講義 全34回【3時間／1回】※オリエンテーションは1時間です。

得点力が自然と身につく完結型カリキュラム

オリエンテーション 講義 1回	人文科学 〈講義〉 講義 4回	社会科学 〈講義〉 講義 16回	自然科学 〈講義〉 講義 13回
--------------------	-----------------------	------------------------	------------------------

配付教材 テキスト 3冊／トレーニング 3冊
人文科学・社会科学・自然科学

受講料(税込) **¥33,000**

大阪エリア 思考力・判断力対策

講義 全13回【2時間／1回】

出題傾向に合わせた専用カリキュラム

※大阪エリア(大阪府・大阪市・堺市・豊能地区)を受験予定の方は、一般教養対策はこちらを選択してください。

オリエンテーション 講義 1回	数的処理 〈講義&演習〉 講義 9回	文章理解 〈講義&演習〉 講義 3回
--------------------	--------------------------	--------------------------

配付教材 テキスト&演習 2冊

受講料(税込) **¥33,000**

県別対策

講義【2.5時間／1回】※第6回(補講)は1.5時間です。

自治体別に出題傾向と対策のポイントを解説

県別対策 北海道エリア 北海道・札幌市 講義 5回	県別対策 宮城エリア 宮城県・仙台市 講義 5回	県別対策 茨城県 講義 5回	県別対策 埼玉エリア 埼玉県・さいたま市 講義 5回	県別対策 千葉エリア 千葉県・千葉市 講義 5回	県別対策 東京都 講義 5回
県別対策 神奈川県 相模原市 講義 5回	県別対策 横浜市・川崎市 講義 5回	県別対策 愛知県 講義 5回	県別対策 名古屋市 講義 5回	県別対策 三重県 講義 5回	県別対策 京都府 講義 5回
県別対策 京都市 講義 5回	県別対策 大阪エリア 大阪府・大阪市・堺市・豊能地区 講義 5回	県別対策 兵庫県 講義 6回	県別対策 神戸市 講義 6回	県別対策 広島エリア 広島県・広島市 講義 5回	県別対策 福岡エリア 福岡県・福岡市・北九州市 講義 5回

配付教材 テキスト 1冊
北海道エリア・宮城エリア・茨城県・埼玉エリア
千葉エリア・東京都・神奈川エリア・愛知県・名古屋市
三重県・京都府・京都市・大阪エリア・兵庫県・神戸市
広島エリア・福岡エリア

受講料(税込) **¥33,000(1科目)**

カリキュラム

※本試験の実施状況により、期中にカリキュラムを変更させていただく場合がありますので、予めご了承ください。

教職教養対策

約3~5年分の過去問の分析結果を基に、頻出テーマとその出題形式を紹介し、優先して学習すべき点を明確にします。また最新の本試験問題を用いて、頻出論点の知識を整理しながら、実践的な解法テクニックを教授します。

人物試験対策(論文・面接・ローカル時事)

論文・面接試験の出題内容と評価観点を解説し、具体的な対策法を示します。また高評価を得られる回答へのアプローチ法を学んでいきます。人物試験の出題内容には、自治体の特色が色濃く反映されますので、教育時事も細かく確認していきます。

第6回(補講)※兵庫県・神戸市のみ

兵庫県の情報処理、神戸市の一般常識について、重要論点と学習法を解説します。

募集要項

募集対象:主に2024年度実施の教員採用試験を受験予定の学部3年生・大学院1年生
受講資格:東北大生の学生・院生であり、かつ東北大学生生活協同組合の組合員であること

受講料

基本講座	オプション講座 一般教養	オプション講座 県別対策
受講料 169,800円(税込)	受講料 33,000円(税込)	受講料 33,000円(税込)

申し込み手続き方法

【お申し込みの流れ】



支払方法



A 口座振込

お申し込みから2週間以内にお振込みをお願いいたします。



B 大学生協ローン

3~36回払い(金利手数料あり)まで可能です。カウンターにてお見積りをいたします。
大学生協ローンにてお支払いの方は、お手続きに時間がかかりますので、お申し込み締切1週間前までのお手続きをお願いいたします。

申込締切

11月30日(木)17:00 **締切**

お早めにお申し込みをお願いいたします。

申込窓口

東北大学生生活協同組合

キャリアサポートプラザ

仙台市青葉区川内27-1

東北大学川内店(文系)キャンパス厚生会館内

E-MAIL:plaza@tohoku.u-coop.or.jp

TEL:022-262-7470

教員試験合格対策講座 契約書面の内容を十分にお読みください

東北大学文学部協力 2024 年教員試験合格対策講座 契約書面 (生協控え)

【講座の名称】	東北大学文学部協力 2024 年度教員試験合格対策講座
【講座の内容】	2024 年度教員試験対策として、講師による講義その他講座事務局による各種サポートを実施します。
【講座の回数】	基本講座計 68 コマ (教職教養 38 コマ、専門教養 17 コマ、論文 4 コマ、面接 6 コマ、3 大学合同練習会 3 コマ) オプション講座 一般教養 34 コマ (オリエンテーション 1 コマ、人文 4 コマ、社会科学 16 コマ、自然科学 13 コマ) オプション講座 県別対策 (自治体によりコマ数が異なります。詳細はパンフレットでご確認ください)
【講座受講料】	基本講座：169,800 円 (税込) オプション講座 一般教養：33,000 円 (税込) オプション講座 県別対策：33,000 円 (税込)
【受講料支払方法】	口座振込・大学生協ローン キャリアサポートプラザ窓口でお手続きください
【講座実施期間】	2023 年 12 月から 2024 年 8 月まで
【事業者の名称等】	東北大学生協同組合 (〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 電話番号 022-262-8022 理事長 冬木 勝仁)
【契約担当者】	東北大学生協同組合 キャリアサポートプラザ 店長 河村紀子

東北大学文学部協力教員試験合格対策講座受講約款・規約

東北大学生協同組合 約款

第 1 条 (適用範囲)

- 本約款は東北大学生協同組合 (以下当組合という) が実施する大学生協オリジナル教員講座 (以下本講座という) に適用される契約条件を定めたものです。本約款に定めのない事項については、当該の講座受講案内及び申込書類等 (以下申込書類という) の定めによるものとします。
- 各講座に付随するオプション講座についても本約款を適用するものとします。

第 2 条 (契約の成立)

- 受講生が受講契約書及び以下規定を了承のうえ、当組合に受講を申し込み、当組合がこれを承諾した時点で契約が成立します。
- 受講生が未成年者の場合は親権者の同意が必要です。
- 受講生がローンを利用する場合で、ローン契約が成立しないときは、本契約も成立しなかったものとします。

第 3 条 (受講料の支払い)

申込者は申込書類に記載された受講料、教材費等の費用 (以下受講費用という) を、当組合が指定した方法により、当組合が指定した期日までに支払うものとします。支払いがなされない場合、当組合は契約を解除することができるものとします。

第 4 条 (役務の提供)

当組合は、申込者に対して申込書類に記載した役務を提供するものとします。

第 5 条 (契約の解除・中途解約)

- 本契約の成立後であっても、申込者は書面を提出することにより本契約を中途解約することができますものとします。
- 申込者から前項の申し出があった場合、当組合は以下の定めによる受講費用の返還を行うものとします。なお、当該申し出の期間は 2023 年 10 月から 2024 年 3 月 (講座終了月は 2024 年 4 月) までとなります。
 - 受講開始日前の場合
受講済み受講費用から、以下の金額を控除した残額
a) 違約金
・教員試験合格対策講座 15,000 円 (税込)
 - 受講開始日以降の場合
受講済み受講費用から、以下の金額を控除した残額
a) 実施済み講座月数の受講料 (税込)
b) 申込書類で定める初期費用
・教員試験合格対策講座 5,500 円 (税込)
c) 使用済みの教材費 (税込)
d) 解約手数料として、受講費用から a) b) c) を控除した残額の 20%相当額、または 50,000 円のいずれか低い金額 (10 円未満の端数は切捨)

- 返還先は申込者の指定する銀行口座への振込を原則とします。その際の振込手数料はお客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折り目・書き込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
- 申込者は出席の有無にかかわらず、実施済みの講座についての受講料の返還を請求することは出来ないものとします。

第 6 条 (個人情報保護)

収集した申込者の個人情報は、当組合の個人情報保護方針 (<https://www.tohoku-u-coop.or.jp/home/pr/ivacy/>) に則り管理されるものとします。

第 7 条 (損害賠償)

当組合の管理下でない間に発生した事故、当組合が講座を実施する施設内において生じた盗難及び紛失について、当組合は一切の損害賠償の責を負いません。又、当組合の管理下における受講生の行為に起因する偶発の事故については、法律上の賠償責任に基づき、受講生及びその法定監督義務者が解決にあたるものとします。

第 8 条 (本約款の変更・廃止)

- 当組合は、本講座の充実・合理化、利用者の便宜向上、社会経済状況の変化への対応その他サービスの円滑な実施のための必要がある場合に、本約款を変更・廃止することがあります。
- 前項の場合、当組合は本約款を変更・廃止する旨、変更後の本約款の内容及び変更・廃止の効力発生日について、変更・廃止の効力発生日までの間に次に定める方法を適宜活用して利用者への周知を図るものとします。
 - 店舗での掲示
 - Web サイトへの掲示
 - 申込者への告知
- 本規約の変更・廃止は、当組合の常勤役員会の決定によります。

第 9 条 (施行)

本約款は 2023 年 10 月 1 日から施行します。

TAC 株式会社 規約

【申込規約】 TAC の講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくこととなりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定めのないものについては、「TAC 利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、TAC ホームページ掲載の受講ガイド・各種規約 (<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>) 等の定めによるものとします。

1 【閉講・クラス閉鎖について】

お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入金金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等 (振込手数料、郵送料等) は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益について TAC は責任を負いかねます。

2 【解約について】

万一、当規約、「TAC 利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TAC ホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったと TAC が判断した場合、TAC は何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。

3【講座運営について】

- (1) 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やDVD視聴、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
- (2) 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
- (3) 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、約款第5条の算式を準用いたします。
- (4) 上記1から3に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記1から3に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、約款第5条の算式を準用いたします。

4【オンライン受講システムについて】

- (1) TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、規約2に定める措置をとらせていただきます。
- (2) オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (3) オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。

5【教材発送について】

- 通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等は受講申込書の発送先ご住所とお客様本人のお名前をあらかじめお送りいたします。発送等の状況によっては受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。

6【会員証について】

- (1) 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
- (2) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。

7【著作権について】

- (1) TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物）以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しており、お客様ご自身が学習する目的以外に使用および複製することはできません。
- (2) TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
- (3) 教室およびビデオルーム内において講義内容を収録（録画・録音等）することはできません。
- (4) 上記1から3に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金を、使用者数（または複製した数量）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

8【反社会的勢力の排除について】

お客様が、次に定める(1)のいずれかに該当するとTACが判断した場合、あるいはお客様が自らまたは第三者を利用して次の(2)のいずれかの行為を行ったとTACが判断した場合には、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約します。

- (1) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊技能暴力集団等、その他これらに準ずる者(2) 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為

9【免責】

- (1) TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
- (2) お客様による会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
- (3) TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきまますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。

10【準拠法および合意管轄】

- (1) 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。
- (2) お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

11【規約の変更】

- (1) 当規約は、民法548条の2第1項に定める定型約款に該当し、民法第548条の4の定型約款の変更・規定に基づいて変更するものとします。
- (2) 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。

【個人情報のお取り扱いについて】

- 1 事業者の名称 TAC株式会社
- 2 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長 連絡先 cpo@tac-school.co.jp
- 3 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください
(<https://www.tac-school.co.jp>) お預かりした個人情報、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
- 4 第三者提供について
お預かりした個人情報、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 5 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください
(<https://www.tac-school.co.jp>) TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。
- 6 個人情報の取扱いの委託について
お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 7 情報の開示等について
個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 8 個人情報提供の任意性について
TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報をご提供いただけない場合等は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。

教員試験合格対策講座 契約書面の内容を十分にお読みください

東北大学文学部協力 2024 年教員試験合格対策講座 契約書面 (お客様控え)

【講座の名称】	東北大学文学部協力 2024 年度教員試験合格対策講座
【講座の内容】	2024 年度教員試験対策として、講師による講義その他講座事務局による各種サポートを実施します。
【講座の回数】	基本講座計 68 コマ (教職教養 38 コマ、専門教養 17 コマ、論文 4 コマ、面接 6 コマ、3 大学合同練習会 3 コマ) オプション講座 一般教養 34 コマ (オリエンテーション 1 コマ、人文 4 コマ、社会科学 16 コマ、自然科学 13 コマ) オプション講座 県別対策 (自治体によりコマ数が異なります。詳細はパンフレットでご確認ください)
【講座受講料】	基本講座：169,800 円 (税込) オプション講座 一般教養：33,000 円 (税込) オプション講座 県別対策：33,000 円 (税込)
【受講料支払方法】	口座振込・大学生協ローン キャリアサポートプラザ窓口でお手続きください
【講座実施期間】	2023 年 12 月から 2024 年 8 月まで
【事業者の名称等】	東北大学生協同組合 (〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1 電話番号 022-262-8022 理事長 冬木 勝仁)
【契約担当者】	東北大学生協同組合 キャリアサポートプラザ 店長 河村紀子

東北大学文学部協力教員試験合格対策講座受講約款・規約

東北大学生協同組合 約款

第 1 条 (適用範囲)

- 本約款は東北大学生協同組合 (以下当組合という) が実施する大学生協オリジナル教員講座 (以下本講座という) に適用される契約条件を定めたものです。本約款に定めのない事項については、当該の講座受講案内及び申込書類等 (以下申込書類という) の定めによるものとします。
- 各講座に付随するオプション講座についても本約款を適用するものとします。

第 2 条 (契約の成立)

- 受講生が受講契約書及び以下規定を了承のうえ、当組合に受講を申し込み、当組合がこれを承諾した時点で契約が成立します。
- 受講生が未成年者の場合は親権者の同意が必要です。
- 受講生がローンを利用する場合で、ローン契約が成立しないときは、本契約も成立しなかったものとします。

第 3 条 (受講料の支払い)

申込者は申込書類に記載された受講料、教材費等の費用 (以下受講費用という) を、当組合が指定した方法により、当組合が指定した期日までに支払うものとします。支払いがなされない場合、当組合は契約を解除することができるものとします。

第 4 条 (役務の提供)

当組合は、申込者に対して申込書類に記載した役務を提供するものとします。

第 5 条 (契約の解除・中途解約)

- 本契約の成立後であっても、申込者は書面を提出することにより本契約を中途解約することができますものとします。
- 申込者から前項の申し出があった場合、当組合は以下の定めによる受講費用の返還を行うものとします。なお、当該お申し出の期間は 2023 年 10 月から 2024 年 3 月 (講座終了月は 2024 年 4 月) までとなります。
 - 受講開始日前の場合
受講済み受講費用から、以下の金額を控除した残額
a) 違約金
・教員試験合格対策講座 15,000 円 (税込)
 - 受講開始日以降の場合
受講済み受講費用から、以下の金額を控除した残額
a) 実施済み講座月数の受講料 (税込)
b) 申込書類で定める初期費用
・教員試験合格対策講座 5,500 円 (税込)
c) 使用済みの教材費 (税込)
d) 解約手数料として、受講費用から a) b) c) を控除した残額の 20%相当額、または 50,000 円のいずれか低い金額 (10 円未満の端数は切捨)

- 返還先は申込者の指定する銀行口座への振込を原則とします。その際の振込手数料はお客様負担とさせていただきます。なお、教材類に折り目・書き込みなどの破損・汚損がある場合につきましては、所定の価格表に基づき返金額より控除いたします。
- 申込者は出席の有無にかかわらず、実施済みの講座についての受講料の返還を請求することは出来ないものとします。

第 6 条 (個人情報保護)

収集した申込者の個人情報は、当組合の個人情報保護方針 (<https://www.tohoku-u-coop.or.jp/home/privacy/treatment.php>) に則り管理されるものとします。

第 7 条 (損害賠償)

当組合の管理下でない間に発生した事故、当組合が講座を実施する施設内において生じた盗難及び紛失について、当組合は一切の損害賠償の責めを負いません。又、当組合の管理下における受講生の行為に起因する偶発の事故については、法律上の賠償責任に基づき、受講生及びその法定監督義務者が解決にあたるものとします。

第 8 条 (本約款の変更・廃止)

- 当組合は、本講座の充実・合理化、利用者の便宜向上、社会経済状況の変化への対応その他サービスの円滑な実施のための必要がある場合に、本約款を変更・廃止することがあります。
- 前項の場合、当組合は本約款を変更・廃止する旨、変更後の本約款の内容及び変更・廃止の効力発生日について、変更・廃止の効力発生日までの間に次に定める方法を適宜活用して利用者への周知を図るものとします。
 - 店舗での掲示
 - Web サイトへの掲示
 - 申込者への告知
- 本規約の変更・廃止は、当組合の常勤役員会の決定によります。

第 9 条 (施行)

本約款は 2023 年 10 月 1 日から施行します。

TAC 株式会社 規約

【申込規約】 TAC の講座にお申込みいただくには、以下の申込規約に従っていただくこととなりますので、あらかじめ内容をよくお読みになり、ご理解いただいた上で、お申込みくださいますようお願いいたします。また、当規約に定めのないものについては、「TAC 利用上の注意事項」、各講座の「パンフレット」、「TAC ホームページ掲載の受講ガイド・各種規約 (<https://www.tac-school.co.jp/terms.html>)」等の定めによるものとします。

1 【閉講・クラス閉鎖について】

お申込みいただいた講座、コース、クラスが開講日までに開講に必要な定員に達しなかった場合、やむを得ず閉講またはクラスの閉鎖を行う場合があります。その際は、受講方法や、クラスの変更の相談をお受けいたします。変更により受講ができない場合は、お支払いいただいた入金金、受講料の全額をお返しいたします。ただし、事前にクラスの合流等を告知していた場合はこの限りではありません。また、受講料のお支払いに必要で、お客様がご負担になった手数料等 (振込手数料、郵送料等) は返金の対象となりません。なお、閉講またはクラスの閉鎖により生じた不利益について TAC は責任を負いかねます。

2 【解約について】

万一、当規約、「TAC 利用上の注意事項」、各講座の「受講ガイド」、パンフレット、TAC ホームページ掲載の各種規約もしくは法令等に違反する行為、その他社会通念上のルールを著しく逸脱した行為等があったと TAC が判断した場合、TAC は何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約し、今後お客様とのお取引一切をお断りし、各校舎への立ち入りを禁止する場合があります。

3 【講座運営について】

- (1) 地震・火災・台風等の災害が発生した場合、停電が発生した場合、感染症が蔓延する恐れがある場合、交通機関が運休・遅延した場合、講師が急病の場合、その他やむを得ない事情により、校舎の閉鎖、休講、講義日程・担当講師の変更、教材発送の遅延が生じる場合があります。この場合、振替受講やDVD視聴、オンライン受講などTACが指定するフォロー制度をご利用ください。
- (2) 機器の故障や通信回線の異常等のやむを得ない事情が生じた場合、提供する講座等の運営を一時的に停止する場合があります。
- (3) 受講途中であっても、予告なしに担当講師や発送日程の変更、校舎の閉鎖・移転、コースの閉鎖、講義内容の追加・修正を行う場合があります。なお、校舎・コースの閉鎖を行い、受講継続が困難となった場合の返金額は、約款第5条の算式を準用いたします。
- (4) 上記1から3に掲げる事情により、TACが指定するフォロー制度をもって役務の提供と代えさせていただく場合がございます。これより、お客様に生じた不利益については、TACでは責任を負いかねます。また、上記1から3に掲げる事情により受講継続が困難となった場合の返金額は、約款第5条の算式を準用いたします。

4 【オンライン受講システムについて】

- (2) TACが提供する各種オンライン受講システムの利用には、ログインID、パスワードが必要となります。利用の資格はお客様本人にのみ帰属します。いかなる場合であってもログインID、パスワードを第三者に開示することによりオンライン受講システムの利用資格を貸与等することはできません。また、ダウンロードした映像または音声データを第三者に利用させることはできません。不正利用等が確認された場合は、規約2に定める措置をとらせていただきます。
- (2) オンライン受講システムを利用される際には、設備等の保守または地震、火災、台風、停電、回線障害・接続障害等によりシステム停止、中断、制限が発生する場合がありますが、TACはお客様に生じた損害について責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (3) オンライン受講システムについては、TACの推奨環境を満たしている場合でも、お客様個々の動作環境によっては、視聴できない場合があります。このような個々の動作環境による視聴不能についてTACは責任を負いかねますので、事前の視聴確認を必ず行った上でお申込みください。

5 【教材発送について】

- 通信講座における教材等は、TACが定めた発送日程に従い、指定する宅配業者または郵便事業者（以下、「運送業者等」という）により各運送業者等が定めた運送約款等の規約に従ってお客様へお届けいたします。受付窓口でのお受取やTAC社員等によるお届けはできません。また、教材等は受講申込書の発送先ご住所とお客様本人のお名前をあらかじめ記載して発送いたします。
- 発送等の状況によっては受講料以外に送料や手数料を別途お支払いいただく場合がございます。なお、教材の配達遅延、紛失等についてはTACでは責任を負いかねます。

6 【会員証について】

- (1) 会員証は会員としての資格をお客様本人にのみ帰属することを証するものであり、会員としての資格を第三者に譲渡、貸与、または担保に供する等の行為はできません。
- (2) 会員証を不正に利用させた場合、並びに不正に利用した場合には、当該コース正規受講料の3倍の料金を申し受けます。

7 【著作権について】

- (1) TACがお客様に提供する教材（テキスト、レジュメ、答練、DVD、カセットテープ、講義を収録した映像または音声データ、その複製物及びその他一切の著作物以下、「TAC教材」という）に関する著作権、その他知的財産権はTACまたは権利者に帰属しており、お客様ご自身が学習する目的以外に使用および複製することはできません。
- (2) TAC教材の複製物を第三者に販売（オークションへの出品を含む）、贈与および貸与（有償・無償を問わない）することは、方法・理由の如何を問わず一切できません。
- (3) 教室およびビデオルーム内において講義内容を収録（録画・録音等）することはできません。
- (4) 上記1から3に違反した場合は、直ちに差し止めを求め、刑事告訴等の法的措置をとらせていただきます。また、複製したTAC教材を使用する講座（コース）正規受講料の3倍の料金を、使用者数（または複製した数量）を乗じた金額を損害賠償金として申し受けます。

8 【反社会的勢力の排除について】

- お客様が、次に定める(1)のいずれかに該当するとTACが判断した場合、あるいはお客様が自らまたは第三者を利用して次の(2)のいずれかの行為を行ったとTACが判断した場合には、TACは何ら通知催告することなしにお客様との受講契約を即時解約します。
- (2) 暴力団、暴力団員、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロまたは特殊技能暴力集団等、その他これらに準ずる者(2) 暴力的な要求行為、法的な責任を超えた不当要求行為、取引に関して脅迫的な言動をし、または暴力を用いる行為、偽計または威力を用いてTACの信用を毀損し、TACの業務を妨害する行為、これらの行為に準ずる行為

9 【免責】

- (1) TACの講座等をご利用になり、その結果としてお客様の知識・技能等の向上、就職・転職等の目的が達成できなかったとしても、TACは責任を負いかねます。
- (2) お客様による会員証の不携帯、講座申込書の記載内容の不備・誤記、虚偽、記載事項に変更が生じた場合の未届、変更届出内容の不備・誤記、虚偽、講座申込書または当規約についての不知・誤解釈による不利益については、TACは責任を負いかねます。
- (3) TACが行う各種サービスについては、TAC所定の日数により手続きさせていただきますのであらかじめご了承ください。これによる不利益についてはTACでは責任を負いかねます。

10 【準拠法および合意管轄】

- (1) 当規約に関する準拠法は、すべて日本国の法令が適用されるものとします。(2) お客様とTACとの間における一切の争訟については、東京地方裁判所または東京簡易裁判所をもって第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

11 【規約の変更】

- (1) 当規約は、民法548条の2第1項に定める定型約款に該当し、民法第548条の4の定型約款の変更・規定に基づいて変更するものとします。
- (2) 強行法規の改正等により、当規約の一部が同法規に抵触する場合には、当該部分を同法規の定めに従い変更したものといたします。

【個人情報のお取り扱いについて】

- 1 事業者の名称 TAC株式会社
- 2 個人情報保護管理者 個人情報保護管理室長 連絡先 cpo@tac-school.co.jp
- 3 利用目的 ※詳細はTACホームページをご参照ください (<https://www.tac-school.co.jp>) お預かりした個人情報は、TACが提供する受講サービス（成績管理、成績発表、会員管理等）、顧客管理等に利用します。ただし、受講期間終了後も、会員向けの受講案内や就職・転職に関する情報提供に利用する場合があります。
- 4 第三者提供について
お預かりした個人情報は、お客様の同意なしに第三者に開示、提供することはありません（ただし、法令等により開示を求められた場合を除きます）。
- 5 共同利用について ※詳細はTACホームページをご参照ください (<https://www.tac-school.co.jp>) TACは、資格取得から就職・転職に関する情報提供などTACグループにおける総合的なサービスを提供するため、TAC関連子会社・TAC提携校と個人情報を共同利用させていただきます。
- 6 個人情報の取扱いの委託について
お預かりした個人情報を業務委託する場合があります。
- 7 情報の開示等について
個人情報の利用目的の通知、開示、訂正、削除、利用または提供の停止を請求できます。下記の窓口までご相談ください。
個人情報に関するお問合せ窓口 E-mail:privacy@tac-school.co.jp
- 8 個人情報提供の任意性について
TACへの個人情報の提供は任意です。ただし、サービスに必要な個人情報がご提供いただけない場合は、円滑なサービスのご提供に支障をきたす可能性があります。あらかじめご了承ください。